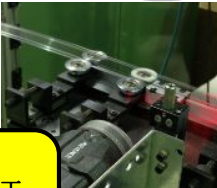
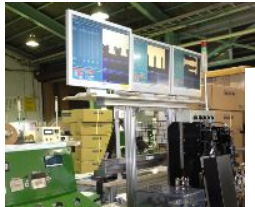


「利益とは何か」目的を追求した 10 名の会社
 ～社員に“考えるエンジン”を付ける方法～

中澤製作所（長野県千曲市）



創業 1975 年
 社長交代 2011 年
 ISO 統合 2012 年



事業内容
 ①精密スタンピング加工
 ②精密プレス金型製作
 ③専用設備開発設計

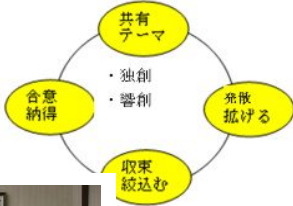
顧客価値の追求
 ・顧客本位：組織の目的は顧客価値の創造
 ・社員重視：一人ひとりにエンジン（自立的）
 ・独自能力：他とは違う見方、考え方を
 ・社会への調和：社会の一員としての行動
 JQA(日本経営品質賞)

目的から話合う組織風土
 合意する（価値観の共有）

二極化

技術力

TQM



ISO マネジメントシステム（1987～）

TQC

全社的品質管理（1970～）



チーム力

SQC

統計的品質管理（1952～）



シスラボ・スエヒロ 末広繁和

「経営者の考える利益を達成する」しくみづくりを目指す

～利益を確保するマネジメントシステムの作り方～

社長のやること

●利益を社員に教えられること

- ・会社の利益と給料の関係
- ・付加価値を合言葉にする
- ・付加価値を増やす着眼点

●目標管理のしくみを作る

- ・ISO 統合システムが早道
- ・継続的改善をするしくみ
- ・プロセスで改善着眼点をつかむ

経営者の考えた利益を達成する
マネジメントシステムを作る
「筋の通った目標管理のしくみ」

<経営者と社員の協働作業>

- ①、経営ビジョンの作成
- ②、利益シミュレーション
- ③、組織目標作成
- ④、部門目標作成
- ⑤、職場目標、実行計画書作成

●人に“考えるエンジン”を付ける

- ・自分の案だと感じると人は動く
- ・短時間対話を身に付ける
- ・共有、発散、収束、合意を使う

●改善の原理原則を教える

- ・5 S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）
- ・5 現（現場、現物、現実、原理、原則）
- ・5 M（人、設備、もの、方法、測定）
- ・7つのムダ（加工、運搬、停滞、検査）

よい会社を作りたい

- ・よい会社とは何か？
- ・何のために働くのか？
- ・自分のやることは？



『利害関係者に安心と信頼を与える』

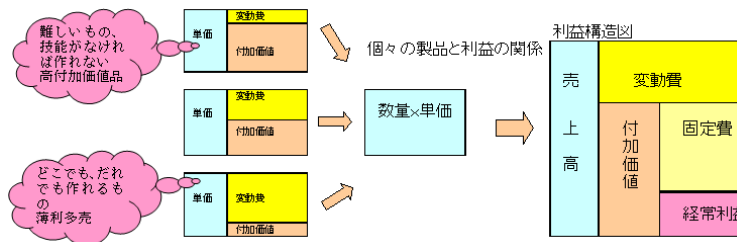
- ・ユニークな発想力と技術力（現場で考えやってみる）
- ・“考えるエンジン”を付ける（自分は何ができるか）
- ・だれでも分かる仕事の手順（統合マネジメントシステム）
マネジメントのテキスト（プロセス思考、仕事の順序と責任）
- ・この決め方でよいか、考え、修正する（内部監査を日常業務）

利益の目的は？

利益計画作成のプロセス

1. **何をしたいか**、必要な利益を決める
2. 過去の延長で、固定費を決める
(SWOT クロス分析、マーケティング)
3. **だれに、何を売るか**、変動費率を決める
4. 付加価値率から売上を逆算する
5. 利益計画が妥当か、評価、合意する

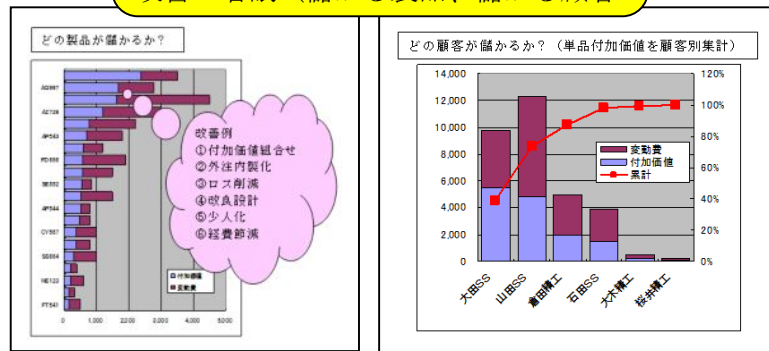
経営戦略会計で利益の見える化、会社と自分の関係を知る



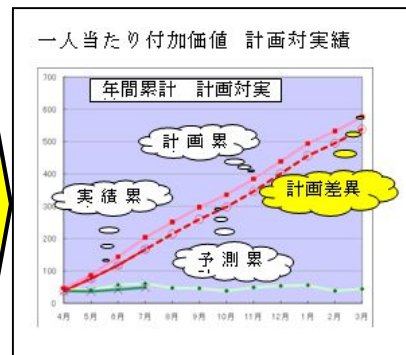
付加価値は、経営者と社員の合言葉：**自分のため、会社のため**

ISO とは日常業務である、日常業務とは改善活動をする事、改善活動は腕の見せ所

改善の着眼 (儲かる製品、儲かる顧客)



目標は付加価値/人を確保する事



「ISO 統合システム」の目的は、利害関係者に安心と信頼を与える

ISO 統合システム構築とは
経営者が考える経営計画を
達成するしくみづくり



経営理念
ビジョン (目標)

目標達成の実行計画
経営計画
職場目標

現状課題

ISO9001：会社をよくする
ISO14001：地域に迷惑かけない
ISO22301：利害関係者に安心と
信頼を与える

決めたことを
守る体制づくり
(プロセスで説明)

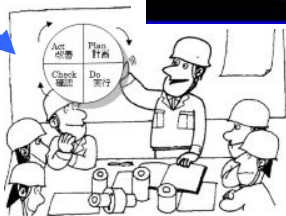
会社をよくする
ためのしくみづくり
(筋の通った目標管理)

- ・お客様に信頼、安心をプロセスで説明できる会社
- ・全員参加の改善活動
活き活きしている会社

狙い：品質保証能力
・ Q、C、D、S、M
・ 著しい環境側面
・ BCP (事業計画)

狙い：顧客満足追求
・ 付加価値の確保
・ 環境負荷の削減
・ WS による演習と試験

ISO とは、日常業務、日常業務とは、
改善活動 (PDCA) と位置付ける



- テキスト
- ・ 統合 (ISO9001+ISO14001) (85 頁)
 - ・ 統合+事業継続 (ISO22301) 104 頁
 - ・ 事業継続計画書 (BCP) 13 頁
 - ・ 環境報告書 (安心と信頼の証拠) 8 頁

